

Windows11アップグレード 事前診断ツール使用手引書

2025年6月(第1.0版)
インプレサリオス株式会社

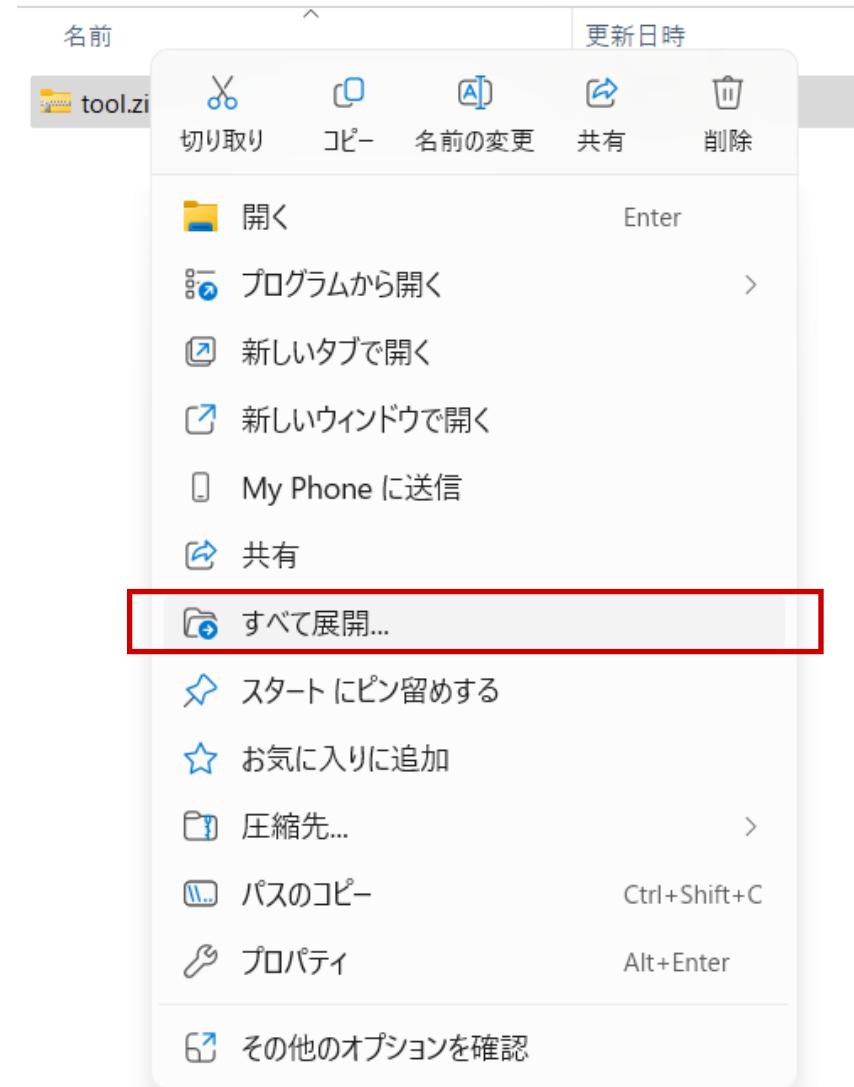
[目次]

1	前提条件
2	実施手順
3	診断結果をまとめる（複数台の場合）
4	診断結果の送付

1 前提条件

0. 該当のWindows10 PCは、予め Windows updateを実施し、最新状態にしておいてください。
1. 当ツールは2つのバッチファイルで構成されています。
 - 1.1 1台のみチェックする方は
 - ①Windows11バージョンアップチェック.batのみ実施してください
 - 1.2 複数台チェックする方は、
 - ②Windows11バージョンアップチェック一覧作成.bat複数台分の診断結果をまとめたExcelファイルを作成します

2 実施手順



1. zipファイルを解凍します。

ダウンロードしたファイルを
右クリックし、「すべて展開」を
選びます。

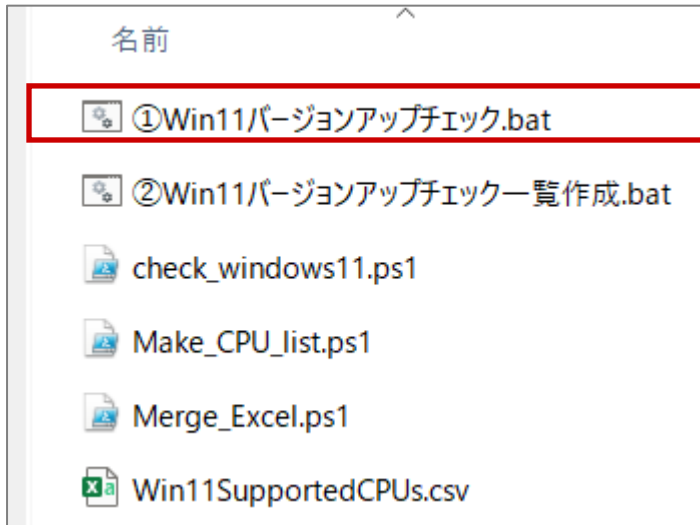
2 実施手順



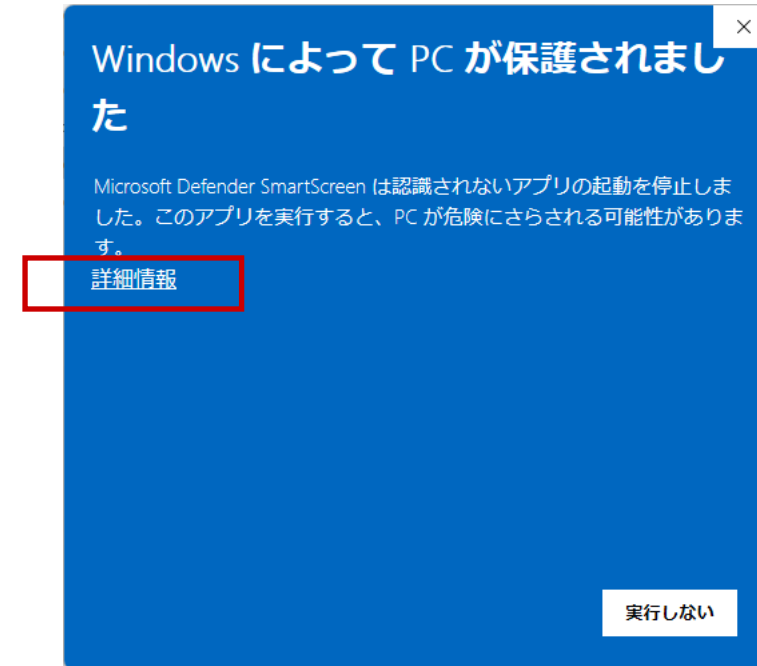
2. 解凍する場所を聞かれますが、特にそのままで構いません。

展開すると上図のようなフォルダが出てくるので、開きます。

2 実施手順

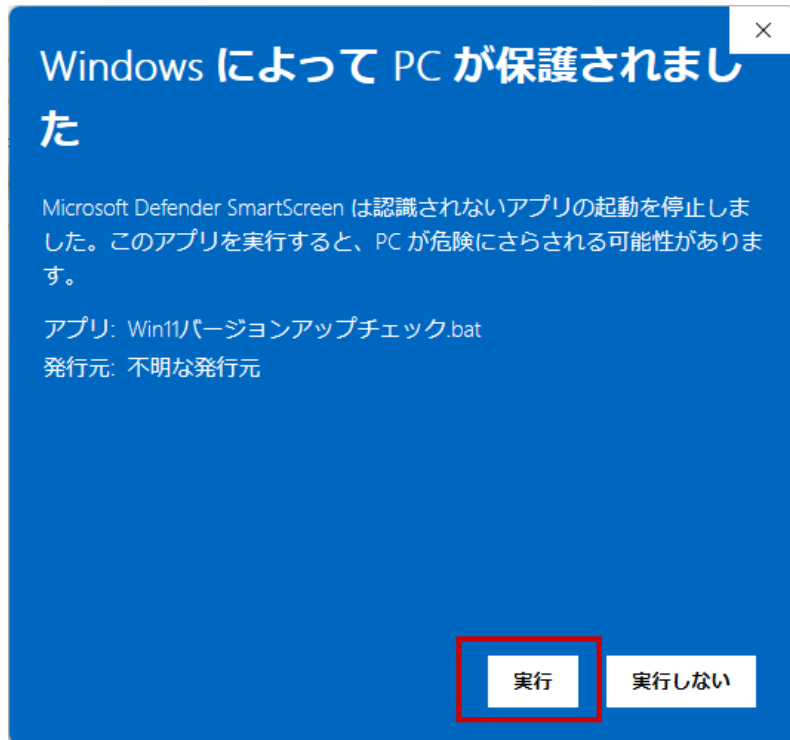


3. ツールを起動します
エクスプローラーから
「①Win11バージョンアップ
チェック.bat」
をダブルクリックします。

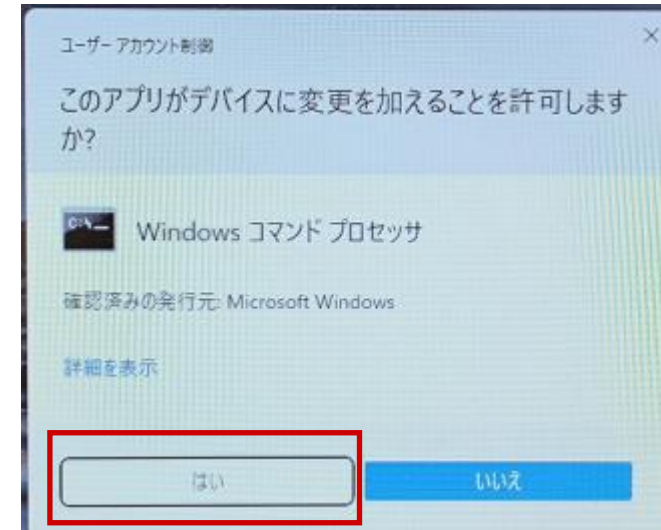


4. Windowsの青い画面が出てきます
ので、赤枠部分の「詳細情報」を
クリックします。
(出ない場合は次へ進んでください)

2 実施手順



5. 「実行」ボタンが現れるので実行を押します。



6. ツール実行の確認メッセージが表示されますので「はい」をクリックします。

ウイルスチェック関係のソフトウェアがインストールされているPCでは警告メッセージが表示されますが、このツールはPCに何も悪さをしません。ご安心の上、実行をお願いします。

2 実施手順

```

管理: CA\WINDOWS\system32\cmd.exe
Impresarios Windows11 バージョンアップチェッカー
=====
Windows11サポートCPUリスト更新中...
Windows11サポートCPUリスト更新しました: C:\Work\Win11\00_バージョンアップチェッカー\Win11SupportedCPUs.csv

```

7. ツールが情報を集めています。
この間は何もしないでください。

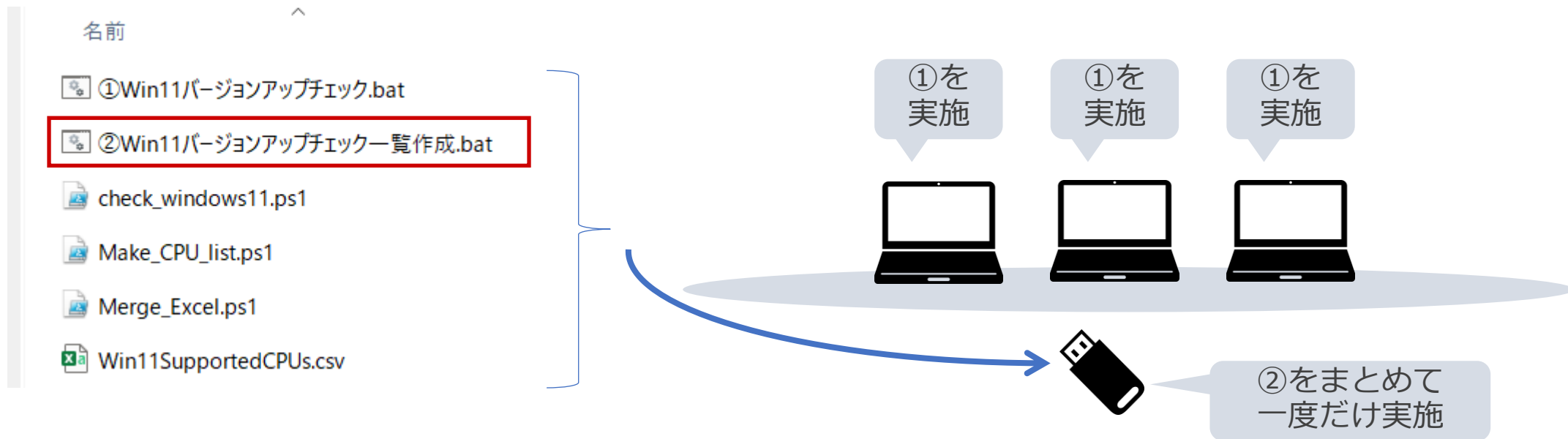
```

管理: CA\WINDOWS\system32\cmd.exe
「診断結果」フォルダが既に存在します。
既存のExcelファイル LAPTOP-UA7D51CR_Windows11_Check_Result.xlsx を削除しました。
Windows 11 バージョンアップ要件チェック中...
結果:
CPU種別: Intel(R) Core(TM) i3-7020U CPU @ 2.30GHz
CPU: NG
RAMサイズ: OK
セキュアブート: OK
TPM 2.0: OK
ストレージサイズ: OK
レジストリ追加: 要
メモリ情報: メモリサイズおよびスロット情報取得中...
結果:
現在のメモリサイズ: 8 GB
最大搭載可能メモリサイズ: 32 GB
メモリスロット数: 2 スロット
使用中のメモリスロット数: 2 スロット
メモリ形状: DIMM
メモリ種別: DDR4
メモリ速度: 2133 MHz
メモリ最大速度: 2133 MHz
ストレージ情報: ストレージ種類およびサイズ取得中...
結果: SSD (465.76 GB)
結果が LAPTOP-UA7D51CR_Windows11_Check_Result.xlsx に保存されました。
続行するには何かキーを押してください

```

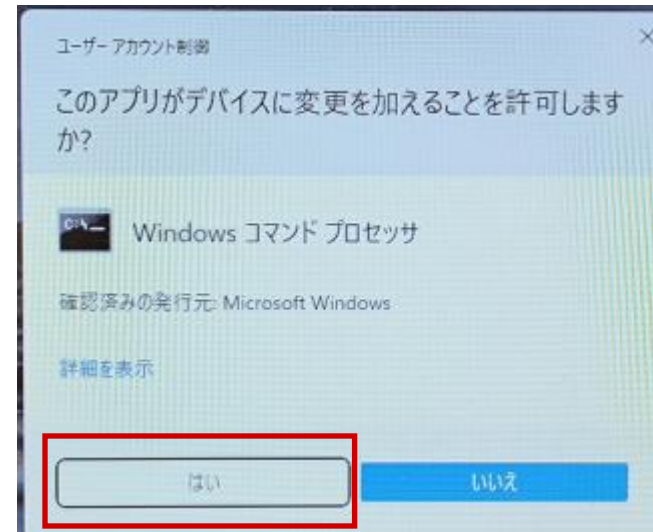
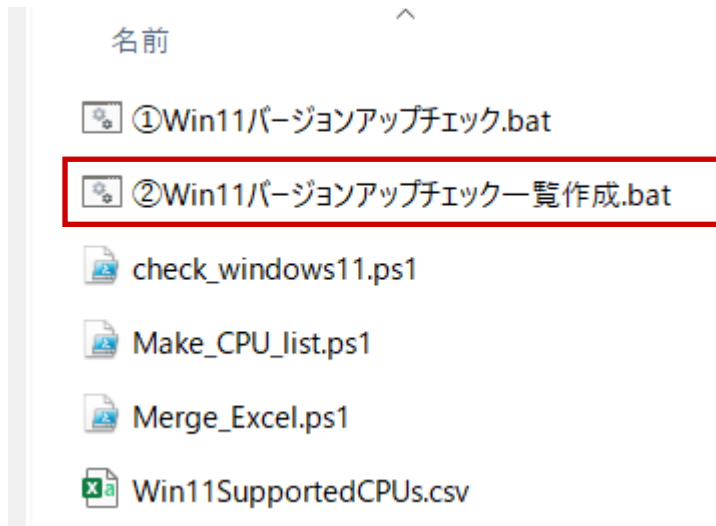
8. 処理が終了すると
「チェックが完了しました」「続行するには何かキーを押してください」が表示されます。どのキーを押してもチェックが完了します。

3 診断結果をまとめる（複数台の場合）



1. [2] を複数のパソコンでそれぞれ実施します。
「Windows11アップグレード事前診断ツール」のフォルダをUSBメモリに入れて、各PCに差して同じ作業を行うと簡単です。
「診断結果」フォルダにPC分のファイルが作成されていきます。

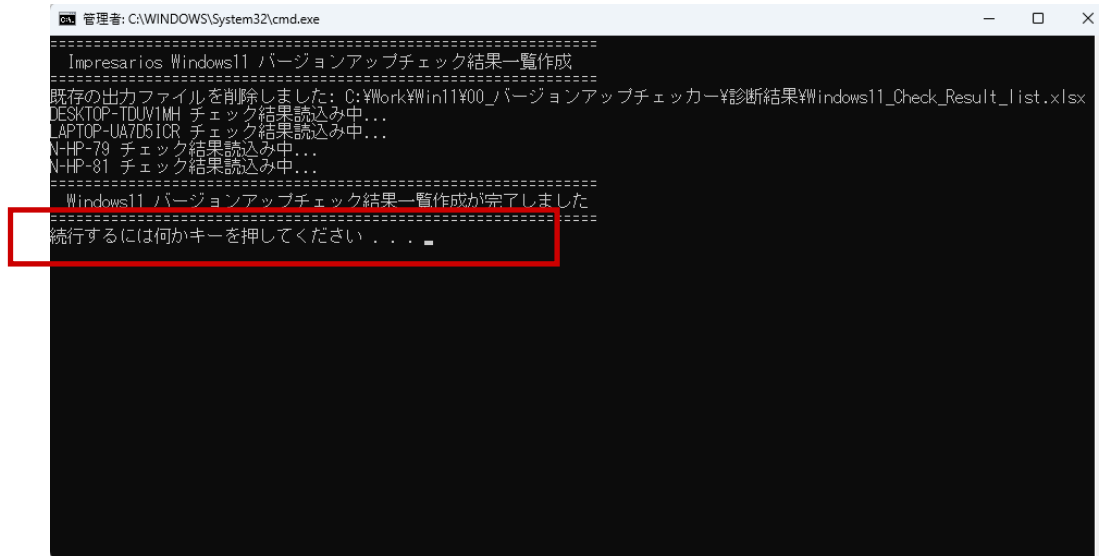
3 診断結果をまとめる（複数台の場合）



2. 終わったらツールを起動します
エクスプローラーから
「②Win11バージョンアップ
チェック一覧作成.bat」
をダブルクリックします。

3. ツール実行の確認メッセージが
表示されますので「はい」を
クリックします。

3 診断結果をまとめる（複数台の場合）



```

C:\WINDOWS\System32\cmd.exe
Impresarios Windows11 バージョンアップチェック結果一覧作成
=====
既存の出力ファイルを削除しました: C:\Work\Win11\00_バージョンアップチェッカー\診断結果\Windows11_Check_Result_list.xlsx
DESKTOP-TDUV1MH チェック結果読み込み中...
LAPTOP-UA7D51CR チェック結果読み込み中...
N-HP-79 チェック結果読み込み中...
N-HP-81 チェック結果読み込み中...
=====
Windows11 バージョンアップチェック結果一覧作成が完了しました
=====
続行するには何かキーを押してください . . .
  
```

4. 一覧作成が完了すると

「続行するには何かキーを押してください」が表示されます。
どのキーを押してもチェックが完了します。

診断結果は

「Windows11_Check_Result_list.xlsx」に格納されます。

この診断結果を当社までお送りください。

4 診断結果の送付

webサイトの診断結果送付フォームから、Excelを送付してください。

<https://impresarios.biz/service/win11-upgrade.html#form>

診断結果は「診断結果」フォルダの中の

- ・ [PC名]_Windows11_Check_Result.xlsx
です。

複数台をチェックした方は

- ・ Windows11_Check_Result_list.xlsx
を送ってください。

ご不明点がございましたら[お問合せ](#)よりご連絡ください。

診断結果送付フォーム

御社名

お名前

メールアドレス

診断結果ファイル (Excel)

選択されていません

メッセージ (任意)

 **impresarios**